



リョッピーが世界をめぐる!



第17話 スイスの旅・後編

「あたりまえよ、がんばって作ったんだから」
ちえつという額をしながらリョッピーは財布の中をさぐりますが、中にはユーロ紙幣と10ユーロ紙幣しかありません。
おにいさんはいいます。
「6ユーロは日本円で80円足りません。10ユーロだと日本円で144円多く払うことになるよ」
スイスフラン、ユーロ、円といろいろな通貨が登場して、リョッピーはだんだんこんがらがって来ました。



「えっ、お金をとるのー?」
「あたりにゃあ、がんばって作ったんだから」
ちえつという額をしながらリョッピーは財布の中をさぐりますが、中にはユーロ紙幣と10ユーロ紙幣しかありません。
おにいさんはいいます。
「6ユーロは日本円で80円足りません。10ユーロだと日本円で144円多く払うことになるよ」
スイスフラン、ユーロ、円といろいろな通貨が登場して、リョッピーはだんだんこんがらがって来ました。



「ヤッホー」
ふたりはユングフラウの山々に向かって大きく叫びます。
「ヤッホー、ヤッホー、……」
ふたりの声が、やまびことなってメンリッヒェンの草原に響いてきます。
「じゃあ、みんなお揃いでさっさとさっそく食べ始めよう」
景色もおいしいし、フータンのおにぎりがおいしいし、最高の気分だねー!
あれあれ、なにやらフータンが「ににに」しながらこっちを覗いています。
「お弁当は12スイスフランよ」
「えっ、お弁当とるのー?」
「あたりにゃあ、がんばって作ったんだから」
ちえつという額をしながらリョッピーは財布の中をさぐりますが、中にはユーロ紙幣と10ユーロ紙幣しかありません。
おにいさんはいいます。
「6ユーロは日本円で80円足りません。10ユーロだと日本円で144円多く払うことになるよ」
スイスフラン、ユーロ、円といろいろな通貨が登場して、リョッピーはだんだんこんがらがって来ました。



プータンのお弁当は日本円でいくら?

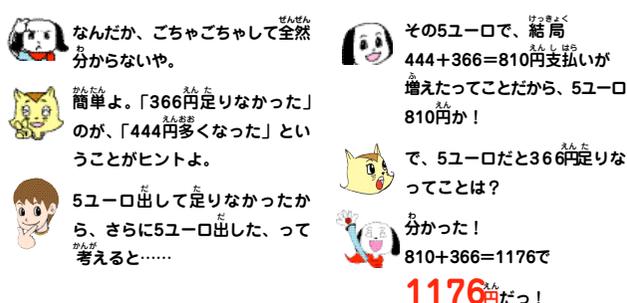
分かっていること
スイスフラン、ユーロ、円はどれも通貨の単位
プータンのお弁当代12スイスフランは、
・5ユーロだと366円不足
・10ユーロだと444円多い

「……って、そんなに高いの?」
「高いー!」
「じゃあ仕方ないわね。リョッピーがとるのも無理な気がして、さっさとおにぎりを食べたのよ」
「ええ、1スイスフランは日本円で100円だよ」
「おっ、考えた方がいい出したら、すぐに分かるぞ!」
「なんだかんだいって、やさしいプータンだったのよ!」
「1スイスフランがいくらかは、新聞紙に書いてあります」



次回はドイツに行くよ!

「なんだか、ごちゃごちゃして全然分からないや。」
「簡単よ。「366円足りなかった」のが、「444円多くなった」ということがヒントよ。」
「5ユーロ出して足りなかったから、さらに5ユーロ出した、って考えると……」
「その5ユーロで、結局444+366=810円支払いが増えたってことだから、5ユーロは810円か!」
「で、5ユーロだと366円足りないってことは?」
「分かった! 810+366=1176で1176円だっ!」



おにいさんの早わかり スイス豆知識

ドイツ語、フランス語、イタリア語、ロマンス語と、4つもの言語を公用語に定めるスイス。でも、スイス国民の多くは、他に英語を話せるから、公用語が4つあっても大丈夫なんだよ。日本とはだいぶ事情が違うね。

人口: 約739万人 面積: 4.1万km²
言語: ドイツ語、フランス語、イタリア語、ロマンス語

中学入試問題にアタック!

ある果物屋で柿、梨、りんご1個の値段は、梨は柿より30円高く、りんごは梨より60円高くなっていました。柿1個、梨2個、りんご3個の合計6個の値段は1110円です。このとき、柿、梨、りんごそれぞれ1個の値段を求めなさい。
(06・麻布・一部問題省略)

柿の値段を基準に考えます。梨は柿より30円高く、りんごは梨より60円高い、つまり柿より(30円+60円)=90円高いので、柿1個、梨2個、りんご3個の合計6個の値段は、柿6個の値段よりも2×30+3×90=330(円)高くなります。よって柿6個の値段は1110-330=780(円)と分かるので、柿1個の値段は780÷6=130(円)、梨1個の値段は130+30=160(円)、りんご1個の値段は130+90=220(円)とわかります。

(柿) 130円 (梨) 160円 (りんご) 220円